

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report

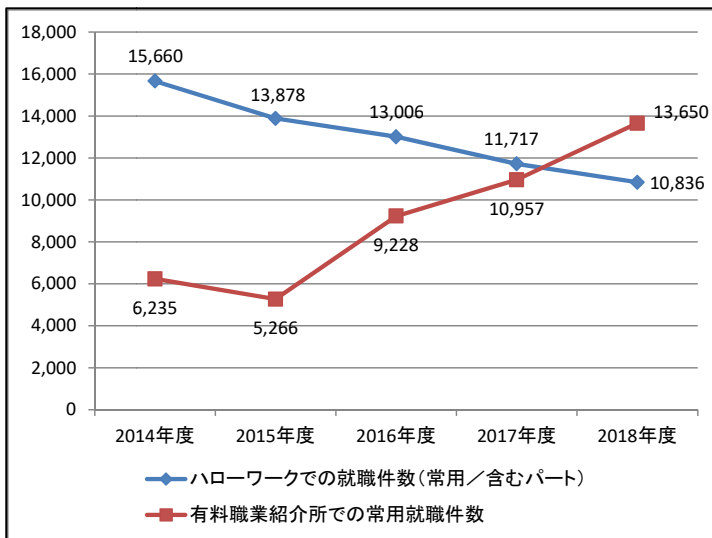
令和 2 年 5 月

ヒューマンタッチ総研レポートでは、建設業に特化して人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

1 建設業界のトピックス

厚生労働省が民営職業紹介事業者の運営状況をまとめた「2018 年度職業紹介事業報告書の集計結果(速報)」が今年 3 月 31 日に発表されました。今回は、この報告書と同じく厚生労働省がハローワークでの就職動向をまとめた「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」から、建設技術者の転職動向について、有料職業紹介所とハローワークを比較分析します。

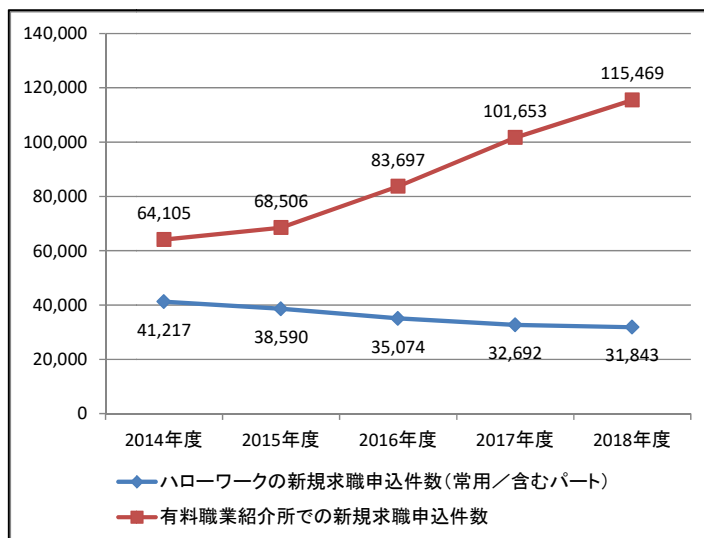
【図表① 建設技術者の転職者数の比較】



■建設技術者の転職件数、2018 年度は有料職業紹介所がハローワークを上回る

有料職業紹介所とハローワークの建設技術者の転職者数の推移を比較してみると、2014 年度には有料職業紹介所が 6,235 件、ハローワークが 15,660 件とハローワークが圧倒的に多くなっていました(図表①)。しかし、その後ハローワークは減少傾向が続く一方、有料職業紹介所での就職件数は増加を続け、2018 年度には有料職業紹介所が 13,650 件、ハローワークが 10,836 件と逆転しました。

【図表② 建設技術者の新規求職申込件数の比較】



■ハローワークの建設技術者の新規求職申込件数は減少、有料職業紹介所は一気に増加

次に建設技術者の新規求職申込件数の推移を比較してみると、ハローワークでの新規求職申込件数は2014年度の41,217件から年々減少して、2018年度には31,843件と1万件近くも減少しています(図表②)。一方、有料職業紹介所の新規求職申込件数は2014年度の64,105件から一気に増加して、2018年度には115,469件に達しています。

このように建設技術者の転職件数も新規求職申込件数も有料職業紹介所がハローワークを上回るようになり、建設技術者の転職チャネルの中心はハローワークから有料職業紹介所に移ったと言えそうです。

出典:図表①②ともに厚生労働省「職業紹介事業報告書」「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」より作成

2 2020年3月の建設業界の雇用関連データ(2020年4月28日公表)

(1)建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は512万人(前年同月比100.6%)、雇用者数は415万人(前年同月比100.7%)となりともに増加。

<建設業の就業者数と雇用者数の推移>

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
建設業就業者数(万人)	509	503	499	504	495	508	502	494	513	488	459	503	512
前年同月比	101.6%	99.8%	101.0%	98.2%	97.4%	98.3%	96.9%	99.4%	102.2%	101.2%	97.0%	101.4%	100.6%
建設業雇用者数(万人)	412	417	410	411	408	417	412	407	420	403	380	411	415
前年同月比	101.7%	102.5%	101.7%	97.9%	98.1%	100.0%	97.9%	96.7%	102.9%	103.1%	97.7%	102.8%	100.7%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所(ハローワーク)における新規求人数は68,055人(同94.3%)と3カ月連続で前年同月を下回る。

<建設業の新規求人数の推移(新規学卒者とパートを除く)>

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
新規求人数(人)	72,144	74,997	68,831	74,247	76,101	65,764	72,547	77,093	66,211	67,089	65,149	64,012	68,055
前年同月比	98.3%	105.8%	97.9%	100.3%	108.0%	97.2%	100.3%	102.9%	94.9%	104.6%	88.1%	88.3%	94.3%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2)建設技術職の雇用動向

◆建設技術者数は41万人(同110.8%)となり前年同月比で大幅に増加。

<建設技術者数の推移>

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
建設技術者数(万人)	37	38	34	33	34	33	36	31	36	38	35	42	41
前年同月比	132.7%	126.7%	100.0%	100.0%	89.5%	86.8%	109.1%	103.3%	109.1%	108.6%	94.6%	123.5%	110.8%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者(常用・除くパート)の有効求人倍率は2カ月連続で低下し、前年同月よりも0.40ポイント低い6.11倍となった。

◆有効求人数は前年同月比91.6%、新規求人数は同95.7%となりともに3カ月連続で前年を下回り、建設業各社の求人意欲は低下傾向が続く。

◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率も前年同月比0.25ポイント低下して7.92倍となった。

◆有効求職者数は前年同月比97.6%で長期的な減少傾向が続いている。

◆充足率は前年同月比で0.3ポイント低下して4.7%となり、ハローワークで建設技術者を採用することが困難な状況は続いている。

*充足率=(就職件数/新規求人数)×100(%)

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
新規求人数(人)	19,014	20,135	19,124	20,600	20,772	18,980	19,807	21,633	18,984	19,685	17,758	17,719	18,204
有効求人数(人)	57,929	58,062	57,626	58,810	59,958	58,863	58,695	59,809	59,981	58,834	55,627	54,561	53,080
新規求職者数(人)	2,328	3,303	2,290	2,004	2,254	1,923	1,934	2,175	1,821	1,686	2,261	1,946	2,298
有効求職者数(人)	8,903	9,821	9,732	9,285	8,878	8,643	8,520	8,513	8,177	7,841	8,111	8,199	8,691
新規求人倍率	8.17	6.10	8.35	10.28	9.22	9.87	10.24	9.95	10.43	11.68	7.85	9.11	7.92
有効求人倍率	6.51	5.91	5.92	6.33	6.75	6.81	6.89	7.03	7.34	7.50	6.86	6.65	6.11
就職件数	937	899	895	854	798	741	774	802	742	662	549	638	851
充足率	4.9%	4.5%	4.7%	4.1%	3.8%	3.9%	3.9%	3.7%	3.9%	3.4%	3.1%	3.6%	4.7%

<ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の対前年同月比(常用・除くパート)>

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
新規求人数	97.4%	104.7%	100.8%	101.7%	107.7%	100.6%	102.6%	102.5%	96.8%	108.7%	90.2%	89.6%	95.7%
有効求人数	102.0%	102.1%	101.4%	101.9%	103.7%	101.9%	103.3%	101.9%	101.2%	101.4%	98.2%	95.2%	91.6%
新規求職者数	90.2%	91.8%	85.1%	86.8%	101.7%	91.4%	99.5%	93.7%	89.1%	100.7%	98.1%	88.0%	98.7%
有効求職者数	95.7%	94.4%	91.7%	90.2%	93.0%	94.7%	96.0%	94.4%	93.6%	95.3%	97.6%	97.0%	97.6%
新規求人倍率	0.61	0.76	1.30	1.51	0.52	0.91	0.31	0.86	0.83	0.87	-0.69	0.17	-0.25
有効求人倍率	0.40	0.44	0.57	0.72	0.69	0.49	0.49	0.53	0.56	0.44	0.04	-0.13	-0.40
就職件数	99.8%	94.2%	89.5%	87.6%	91.4%	95.9%	95.7%	88.1%	91.7%	95.4%	81.2%	84.6%	90.8%
充足率	0.1%	-0.5%	-0.6%	-0.7%	-0.7%	-0.2%	-0.3%	-0.6%	-0.2%	-0.5%	-0.3%	-0.2%	-0.3%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3)建設技能工の雇用動向

- ◆ハローワークにおける建設・採掘の職業(常用・除くパート)の有効求人倍率は、前年同月比0.15ポイント低下して5.22倍となり、58カ月ぶりに前年同月を下回った。
- ◆有効求人数は前年同月比90.6%、新規求人数は同95.8%となりともに3カ月連続で前年を下回り、建設業各社の求人意欲は低下傾向が続く。
- ◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は前年同月比0.20ポイント上昇して6.68倍となった。
- ◆有効求職者数は前年同月比93.2%であり長期的に減少傾向が続いている。
- ◆充足率は前年同月比0.4ポイント低下して7.2%となり、ハローワークで建設技能工を採用することが困難な状況は続いている。

* 充足率=(就職件数/新規求人数)×100 (%)

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
新規求人数(人)	37,514	39,022	35,856	38,176	39,508	34,132	37,952	39,971	34,622	34,487	33,611	33,768	35,927
有効求人数(人)	112,572	113,085	110,537	111,213	111,911	109,854	110,223	110,815	110,955	107,479	101,723	100,759	101,986
新規求職者数(人)	5,787	6,475	5,362	4,939	5,074	4,443	4,666	4,723	4,222	4,029	5,401	4,595	5,382
有効求職者数(人)	20,954	21,695	21,198	20,472	19,997	19,166	18,957	18,714	17,981	17,410	18,261	18,442	19,522
新規求人倍率	6.48	6.03	6.69	7.73	7.79	7.68	8.13	8.46	8.20	8.56	6.22	7.35	6.68
有効求人倍率	5.37	5.21	5.21	5.43	5.60	5.73	5.81	5.92	6.17	6.17	5.57	5.46	5.22
就職件数	2,844	2,949	2,881	2,694	2,874	2,311	2,579	2,591	2,373	2,197	1,932	2,112	2,596
充足率	7.6%	7.6%	8.0%	7.1%	7.3%	6.8%	6.8%	6.5%	6.9%	6.4%	5.7%	6.3%	7.2%

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
新規求人数	99.6%	104.7%	96.8%	100.5%	107.6%	96.0%	101.3%	102.6%	96.3%	105.0%	87.2%	88.7%	95.8%
有効求人数	104.2%	103.9%	100.6%	101.0%	102.1%	101.5%	102.1%	100.4%	100.4%	101.5%	96.1%	92.9%	90.6%
新規求職者数	85.3%	89.5%	84.8%	88.8%	96.9%	81.2%	98.1%	88.0%	90.7%	97.2%	91.6%	87.5%	93.0%
有効求職者数	90.8%	91.4%	89.4%	90.2%	92.9%	91.0%	93.0%	91.0%	92.5%	94.7%	94.8%	92.9%	93.2%
新規求人倍率	0.93	0.88	0.83	0.91	0.78	1.19	0.30	1.21	0.48	0.64	-0.32	0.10	0.20
有効求人倍率	0.69	0.63	0.58	0.58	0.51	0.59	0.51	0.55	0.48	0.41	0.08	0.00	-0.15
就職件数	96.1%	93.7%	89.1%	87.2%	98.3%	87.8%	100.0%	87.6%	86.9%	98.5%	90.6%	88.3%	91.3%
充足率	-0.3%	-0.9%	-0.7%	-1.1%	-0.7%	-0.6%	-0.1%	-1.1%	-0.7%	-0.4%	0.2%	0.0%	-0.4%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

3 2020年3月の雇用関連データのまとめ(2020年4月28日公表)

(1) 主要な雇用環境指標の推移

◆就業者数、雇用者数ともに87カ月連続で前年同月を上回る

就業者数は6,700万人(前年同月比13万人増)、雇用者数は6,009万人(同61万人増)となり、ともに2013年1月以降87カ月連続で前年同月を上回った。就業率は60.4%となり、前年同月を0.1ポイント上回った。

◆完全失業率は前月より0.1ポイント悪化して2.5%

完全失業率(季節調整値)は前月より0.1ポイント悪化して2.5%となった。完全失業者数は2カ月連続で増加して、前年同月比2万人増の176万人となった。

【主要雇用環境指標の推移】

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
15歳以上人口(万人)	11,090	11,089	11,093	11,093	11,096	11,091	11,092	11,097	11,097	11,085	11,086	11,083	11,084
対前年同月増減(万人)	-10	-9	-10	-17	-6	-7	-10	-7	-6	-8	-11	-5	-6
労働力人口	6,861	6,884	6,898	6,909	6,888	6,908	6,936	6,951	6,913	6,883	6,846	6,850	6,876
対前年同月増減(万人)	68	33	42	54	56	56	59	63	36	68	53	38	15
就業者数(万人)	6,687	6,708	6,732	6,747	6,731	6,751	6,768	6,787	6,762	6,737	6,687	6,691	6,700
対前年同月増減(万人)	67	37	34	60	71	69	53	62	53	81	59	35	13
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	60.3%	60.5%	60.7%	60.8%	60.7%	60.9%	61.0%	61.2%	60.9%	60.8%	60.3%	60.4%	60.4%
対前年同月増減	0.7%	0.4%	0.4%	0.6%	0.7%	0.7%	0.5%	0.6%	0.5%	0.8%	0.6%	0.3%	0.1%
雇用者数(万人)	5,948	5,959	5,993	6,023	6,034	6,025	6,017	6,046	6,046	6,043	6,017	6,026	6,009
対前年同月増減(万人)	76	43	62	83	81	72	51	50	63	80	64	64	61
完全失業者数(万人)	174	176	165	162	156	157	168	164	151	145	159	159	176
対前年同月増減(万人)	1	-4	7	-6	-16	-13	6	1	-17	-14	-7	3	2
完全失業率	2.5%	2.4%	2.4%	2.3%	2.2%	2.2%	2.4%	2.4%	2.2%	2.2%	2.4%	2.4%	2.5%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆最も就業者数が増加したのは医療・福祉で40万人増、次いで卸売業・小売業が17万人増

産業別に就業者数を見ると、就業者数が増加しているのは医療・福祉であり、前年同月比40万人増の878万人となった。次いで、卸売業・小売業が同17万人増の1,083万人となった。一方、最も大幅な減少となったのは先月に続いて製造業であり、同24万人減少して1,045万人となった。

【主要産業別の就業者数・雇用者数】

		農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	188	512	1,045	228	349	1,083	152
	対前年同月増減数	-7	3	-24	2	12	17	-5
	対前年同月増減率	-3.6%	0.6%	-2.2%	0.9%	3.6%	1.6%	-3.2%
雇用者	実数(万人)	57	415	994	217	337	1,015	150
	対前年同月増減数	0	3	-17	3	11	21	-4
	対前年同月増減率	0.0%	0.7%	-1.7%	1.4%	3.4%	2.1%	-2.6%

		不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス 業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類さ れない)
就業者	実数(万人)	135	236	401	234	316	878	454
	対前年同月増減数	3	13	-14	3	-11	40	-6
	対前年同月増減率	2.3%	5.8%	-3.4%	1.3%	-3.4%	4.8%	-1.3%
雇用者	実数(万人)	117	183	353	185	295	849	401
	対前年同月増減数	1	12	-7	3	-5	41	-5
	対前年同月増減率	0.9%	7.0%	-1.9%	1.6%	-1.7%	5.1%	-1.2%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆非正規の職員・従業員数が前年同月より26万人減少

雇用者数を正規、非正規別に見ると、正規の職員・従業員数は3,506万人(前年同月比67万人増)と6カ月連続で増加した。一方、非正規の職員・従業員数は前年同月比26万人減で2,150万人となり、大幅な減少となった。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
役員を除く雇用者数(万人)	5,616	5,616	5,641	5,679	5,699	5,688	5,683	5,721	5,712	5,698	5,665	5,688	5,656
正規の職員・従業員(万人)	3,439	3,500	3,535	3,531	3,526	3,497	3,481	3,526	3,526	3,518	3,516	3,530	3,506
構成比	61.2%	62.3%	62.7%	62.2%	61.9%	61.5%	61.3%	61.6%	61.7%	61.7%	62.1%	62.1%	62.0%
対前年同月増減(万人)	22	33	24	30	4	-18	-9	4	7	40	42	44	67
非正規の職員・従業員(万人)	2,176	2,116	2,106	2,148	2,174	2,190	2,202	2,196	2,186	2,179	2,149	2,159	2,150
構成比	38.7%	37.7%	37.3%	37.8%	38.1%	38.5%	38.7%	38.4%	38.3%	38.2%	37.9%	38.0%	38.0%
対前年同月増減(万人)	65	12	27	46	71	82	59	40	44	23	-5	2	-26

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆最も完全失業率が上昇したのは25歳～34歳の男性と35歳～44歳の女性

年齢階級別・男女別に完全失業者数及び完全失業率を見ると、完全失業率が最も上昇したのは25歳～34歳の男性と35歳～44歳の女性であり、ともに前月比で0.6ポイント上昇した。一方、最も低下したのは25歳～34歳の女性であり、前月比0.9ポイント低下した。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数 (万人)	対前年同月増減 (万人)	完全失業率 (季節調整値)	対前月増減 (ポイント)
総数	176	2	2.5%	0.1
(男)	107	1	2.7%	0.1
(女)	69	1	2.2%	0.0
15歳～24歳	25	1	3.8%	-0.4
(男)	13	-1	3.8%	-1.1
(女)	12	2	3.6%	0.1
25歳～34歳	42	-2	3.5%	0.0
(男)	26	0	3.9%	0.6
(女)	16	-2	2.9%	-0.9
35歳～44歳	33	-1	2.3%	0.4
(男)	19	-2	2.3%	0.1
(女)	13	1	2.2%	0.6
45歳～54歳	35	1	2.2%	0.2
(男)	19	0	2.2%	0.4
(女)	16	1	2.3%	0.1
55歳～64歳	26	1	2.2%	-0.1
(男)	18	3	2.7%	0.0
(女)	8	-2	1.5%	-0.2
65歳以上	15	1	1.7%	0.1
(男)	12	1	-	-
(女)	3	0	-	-

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆勤め先や事業の都合による離職、新たに求職が増加

完全失業者数を求職理由別に見ると、新たに求職が前年同月比6万人増、勤め先や事業の都合による離職が同4万人増と増加した。一方、自発的な離職は同8万人減と減少に転じた。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	19	21	23	22	19	20	21	23	22	20	20	21	23
対前年同月増減(万人)	-3	-4	1	-1	-6	-3	0	3	0	0	-2	1	4
定年または雇用契約終了による離職(万人)	16	20	16	15	18	17	17	13	15	14	16	15	17
対前年同月増減(万人)	0	-2	-3	-5	0	-4	-3	-4	-2	-3	-1	1	1
自発的な離職(自己都合)(万人)	79	75	68	66	70	73	73	73	63	62	69	69	71
対前年同月増減(万人)	6	2	4	-3	-2	0	-2	2	-12	-11	-3	3	-8
新たに求職	40	39	40	43	35	32	40	40	35	37	37	39	46
対前年同月増減(万人)	-5	-4	3	4	-5	-6	5	1	-2	1	-3	1	6

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

(2) 全体の有効求人倍率・新規求人倍率・正社員求人倍率の推移

◆有効求人倍率は2カ月連続で低下して1.39倍と2016年9月以来の低水準となった

ハローワークにおける有効求人倍率(季節調整値)は前月より0.06ポイント低下して1.39倍となり、2016年9月以来の低水準となった。また、正社員の有効求人倍率も前月より0.02ポイント低下して1.03倍となった。

【ハローワークにおける有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2018年12月	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
有効求人倍率(倍)	1.63	1.63	1.63	1.62	1.61	1.59	1.59	1.57	1.57	1.57	1.57	1.49	1.45	1.39
新規求人倍率(倍)	2.41	2.42	2.48	2.43	2.36	2.34	2.45	2.28	2.44	2.32	2.43	2.04	2.22	2.26
正社員有効求人倍率(倍)	1.15	1.16	1.16	1.15	1.15	1.14	1.14	1.13	1.13	1.13	1.13	1.07	1.05	1.03

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3) 職業別有効求人倍率の推移

◆ハローワークにおける専門的・技術的職業の有効求人倍率は前年同月より0.18ポイント低下して2.06倍となった。8カ月連続の低下であり、専門的・技術的人材の需給は緩和傾向が続いている。

◆主要職種で有効求人倍率が上昇したのは、「その他の保健医療の職業」のみであり、他の主要職種はすべて前年割れとなった。

【ハローワークにおける職業別有効求人倍率(除パート)の推移】

	2018年12月	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
職業計	1.54	1.43	1.35	1.33	1.37	1.40	1.41	1.42	1.43	1.46	1.51	1.40	1.34	1.25
専門的・技術的職業の有効求人倍率	2.50	2.24	2.04	2.01	2.11	2.18	2.21	2.23	2.25	2.33	2.45	2.32	2.21	2.06
開発技術者	2.84	2.54	2.34	2.28	2.40	2.36	2.40	2.41	2.27	2.36	2.40	2.29	2.23	2.13
建築・土木・測量技術者	7.06	6.51	5.91	5.92	6.33	6.75	6.81	6.89	7.03	7.34	7.50	6.86	6.65	6.11
情報処理技術者	2.74	2.57	2.40	2.36	2.43	2.44	2.45	2.46	2.41	2.42	2.47	2.30	2.17	2.08
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	5.84	5.94	4.86	4.90	4.51	4.47	4.43	4.45	4.46	4.66	4.90	4.76	4.51	4.40
保健師、助産師、看護師	2.83	2.53	2.24	2.21	2.31	2.32	2.35	2.36	2.47	2.63	2.85	2.69	2.60	2.45
医療技術者	3.33	3.15	2.82	2.73	2.94	3.05	3.18	3.12	3.17	3.27	3.42	3.20	3.10	2.91
その他の保健医療の職業	2.25	2.13	1.99	1.97	2.10	2.18	2.21	2.25	2.28	2.32	2.40	2.32	2.29	2.14
社会福祉専門の職業	3.62	3.08	2.76	2.77	3.01	3.22	3.32	3.42	3.43	3.58	3.92	3.73	3.36	3.08
美術家、デザイナー、写真家	0.47	0.43	0.40	0.37	0.39	0.40	0.40	0.39	0.39	0.39	0.39	0.37	0.36	0.32
事務的職業	0.48	0.48	0.44	0.43	0.43	0.45	0.45	0.46	0.47	0.47	0.48	0.47	0.46	0.43
販売の職業	2.17	2.07	1.96	1.94	1.99	2.00	2.01	2.02	2.02	2.08	2.15	2.06	2.11	2.03
サービスの職業	3.20	2.91	2.83	2.88	2.99	3.06	3.11	3.10	3.13	3.18	3.33	3.11	3.02	2.81
生産工程の職業	1.95	1.79	1.73	1.69	1.71	1.68	1.68	1.68	1.66	1.67	1.68	1.56	1.54	1.47
輸送・機械運転の職業	2.77	2.66	2.57	2.52	2.61	2.61	2.63	2.65	2.69	2.81	2.88	2.68	2.58	2.38
建設・採掘の職業	5.76	5.37	5.21	5.21	5.43	5.60	5.73	5.81	5.92	6.17	6.17	5.57	5.46	5.22

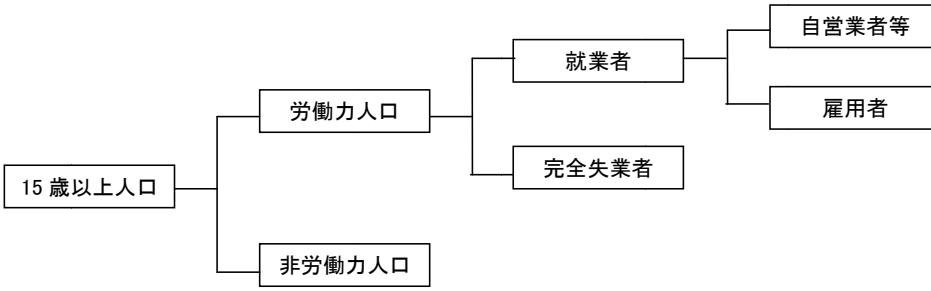
出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

【職業別有効求人倍率(除パート)の対前年同月比】

	2018年12月	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
職業計	0.08	0.06	0.05	0.03	0.01	0.00	-0.01	-0.02	-0.02	-0.03	-0.03	-0.11	-0.15	-0.18
専門的・技術的職業	0.07	0.09	0.08	0.05	0.02	0.00	-0.01	-0.02	-0.04	-0.05	-0.05	-0.11	-0.14	-0.18
開発技術者	0.16	-0.01	-0.10	-0.07	-0.06	-0.22	-0.18	-0.14	-0.37	-0.40	-0.44	-0.39	-0.43	-0.41
建築・土木・測量技術者	0.40	0.40	0.44	0.57	0.72	0.69	0.49	0.49	0.53	0.56	0.44	0.04	-0.13	-0.40
情報処理技術者	-0.08	-0.03	-0.07	-0.08	-0.12	-0.13	-0.17	-0.13	-0.21	-0.22	-0.27	-0.35	-0.48	-0.49
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-1.40	-0.56	-0.88	-0.50	-1.24	-1.34	-1.26	-1.09	-1.01	-0.88	-0.94	-1.20	-1.53	-1.54
保健師、助産師、看護師	-0.12	0.02	0.00	-0.01	-0.05	-0.09	-0.08	-0.10	-0.03	0.02	0.02	-0.07	-0.05	-0.08
医療技術者	0.12	0.21	0.15	0.16	0.11	0.08	0.09	-0.03	0.03	0.06	0.09	-0.06	-0.19	-0.24
その他の保健医療の職業	0.17	0.27	0.22	0.20	0.21	0.21	0.19	0.12	0.14	0.13	0.15	0.13	0.12	0.01
社会福祉専門の職業	0.15	0.24	0.25	0.18	0.19	0.17	0.20	0.21	0.14	0.16	0.30	0.22	0.06	0.00
美術家、デザイナー、写真家	-0.05	-0.09	-0.24	-0.28	-0.07	-0.07	-0.08	-0.08	-0.07	-0.07	-0.08	-0.09	-0.10	-0.11
事務的職業	0.04	0.02	0.03	0.02	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	-0.02	-0.05	-0.05
販売の職業	0.18	0.15	0.10	0.07	0.03	0.01	-0.03	-0.03	-0.03	-0.02	-0.02	-0.10	-0.02	-0.04
サービスの職業	0.03	0.12	0.14	0.13	0.12	0.12	0.15	0.07	0.13	0.12	0.13	0.01	-0.01	-0.10
生産工程の職業	0.18	0.06	0.04	0.01	-0.02	-0.09	-0.12	-0.15	-0.20	-0.23	-0.27	-0.34	-0.34	-0.32
輸送・機械運転の職業	0.23	0.21	0.16	0.13	0.14	0.11	0.09	0.06	0.11	0.13	0.11	-0.06	-0.15	-0.28
建設・採掘の職業	0.83	0.69	0.63	0.58	0.58	0.51	0.59	0.51	0.55	0.48	0.41	0.08	0.00	-0.15

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなく仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数(倍)

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数(倍)

*「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)

■このレポートに関する問合せ■ 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1階

ヒューマンタッチ株式会社 ヒューマンタッチ総研担当 TEL:03-6846-1027 Mail:htsouken@athuman.com